

利用者からの路上工事に対する声

平成16年3月12日

第4回 ユーザーの視点に立った道路工事マネジメントの改善委員会

3-1. HPに寄せられた意見(まとめ)

○委員会HPに寄せられた意見を総括すると概ね次のように類型化できる。

施策の柱	投稿件数	代表的な意見
I. 協働の枠組みの構築	2件	・「利用者、占用企業者とが協働で縮減に取り組むという本委員会の趣旨が全国展開されることを希望します。」
II. マネジメントの強化による道路工事の縮減と交通への影響の軽減	30件	・「土日はダメ」「夜間にやって」「夜間はダメ」 ・「歩道や中央分離帯に収用スペースを設置して」
III. 占用企業者へのインセンティブ付与	1件	・「占用企業者の行う工事に対する評価を行い、占用許可するルールを提案。」
IV. 利用者への情報提供と監視強化	13件	・「工事の中身がわからない」 ・「誘導員の指示がわかりにくい」
V. 道路管理者自らの縮減強化	12件	・「予算の単年度主義が最大問題」 ・「内容に合う広報を。宣言より行動を。」
その他	9件	・「必要性を感じない工事が多い」 ・「歩行者への影響を一番に考えるべき」

3-2-1. 路上工事モニター調査の概要

○実施期間 : 2003年11月～2004年3月

○実施方法 : 毎月郵送により質問表を送付、月末に郵送で回収

○モニター人数: 一般モニター 216名 (公募によりお申込があった一般道路利用者に依頼)
事業者モニター 100名 (タクシー協会、トラック協会を通じ20社に各5名ずつ依頼)

○アンケート回収状況:

表 月例レポートの月別回収状況

	一般道路利用者(216名)	事業者(100名)
11月	193	80
12月	159	58
1月(3月4日現在)	170	87

3-2-2. モニター調査で質問した内容と回答の傾向

表 月例レポートの月別質問内容と回答の全体傾向

月	質問内容	回答の全体傾向
11月 普段路上工事に抱えている印象と、重要と思う路上工事改善策について	<ul style="list-style-type: none"> ① 路上工事に悪い印象を持つ要因 ② 路上工事の改善に向け、重要と思う取り組み 	<ul style="list-style-type: none"> ①最も多いのが「同じ場所を何度も工事」。以下、「必要性が不明」「規制・誘導方法」が続く。 ②一般モニターは「予算の複数年運用」、事業者モニターは「年末・年度末工事中止」を多く回答。
12月 路上工事の改善に向けた具体的な取り組みに対する印象について	<ul style="list-style-type: none"> ③ 「年末の路上工事原則中止」に対する評価 ④ 「年末の工事中止期間中に工事を実施した事業者、理由等の公表」に対する評価 ⑤ 「工事実施事業者別の工事実施時間数を毎月公表」に対する評価 ⑥ 年末の路上工事の量に対する印象 ⑦ 年末の路上工事全般についての印象 ⑧ 「利用者の視点に立った路上工事スリム化大作戦」に対する意見 	<ul style="list-style-type: none"> ③ 8割が「評価できる施策」と回答。 ④ 8割が「評価できる施策」と回答。 ⑤ 公表に対しては9割以上が賛成しているものの、その半数（全体の4割あまり）が「HP以外の方法での公表も必要」と回答。 ⑥ 6割が工事が減ったと回答。 ⑦ 一層の工夫への期待、年度末への懸念が指摘された。 ⑧ 寄せられた回答のほとんどが好意的なもの。
1月 路上工事に関する情報提供のあり方について	<ul style="list-style-type: none"> ⑨ 路上工事関連情報の公表に際して有効であると思う情報媒体(メディア) ⑩ ニーズの高い路上工事情報の種類 	<ul style="list-style-type: none"> ⑨ラジオ、新聞、工事看板への回答が多かった。特に事業者からはラジオへの希望が一般より高かった。 ⑩工事開始・終了、工事箇所・区間、路線名、迂回路情報、工事制限、工事実施状況など。

3-2-3. モニター調査結果①(11月、12月分)

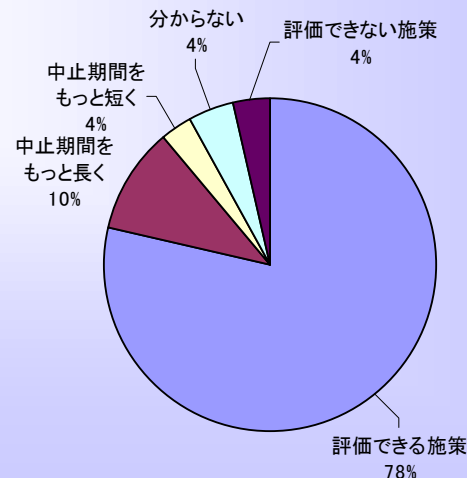
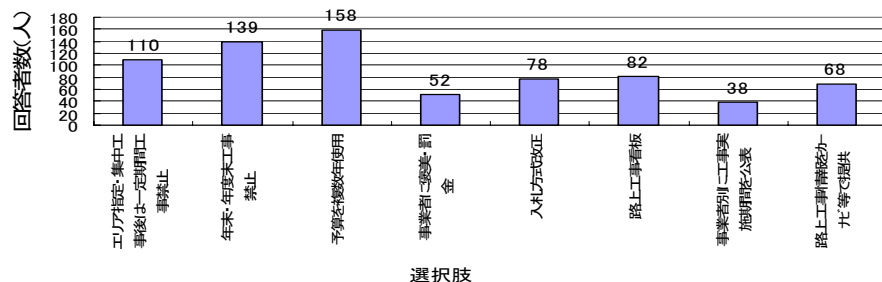
- 路上工事の改善に向け、重要と思う取り組みとして回答が多かったのは「予算の複数年運用」、
「年末・年度末工事中止」、「重点エリアで集中工事とその後掘り返し禁止」。
- 「年末の路上工事原則中止」に対する評価は、8割の方が「評価できる施策」と回答。

「路上工事の改善への取り組みとして、あなたは、特にどれが重要だとお考えですか。」

「年末の東京都23区の主要工事において路上工事をストップします(国道は12月15日～12月31日、都道は12月20日～12月31日)。この施策についてどうお感じになりますか。」

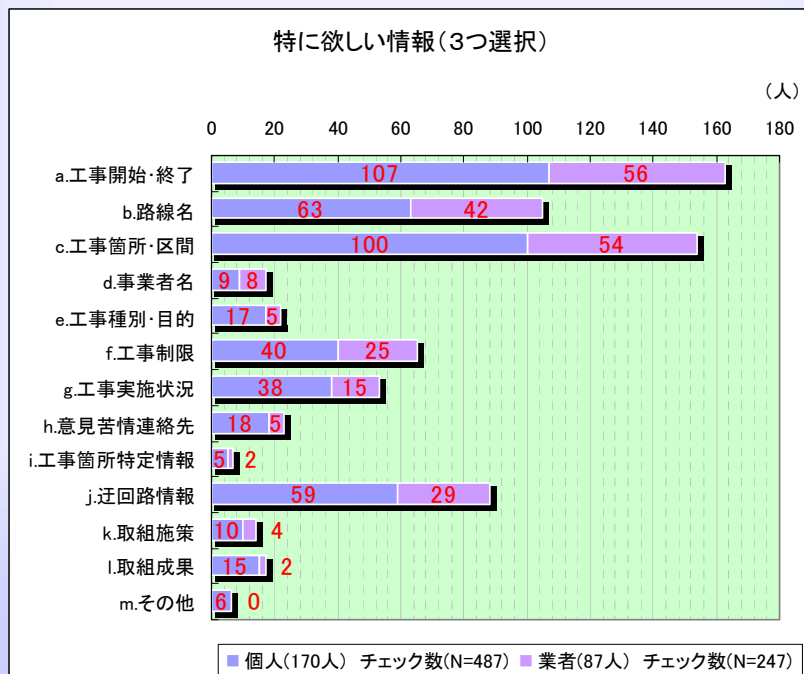
全体:N=217

質問B2「路上工事の改善への取り組みとして、あなたは、特にどれが重要だとお考えですか。」複数回答、回答者273人(個人・業者)



3-2-5. モニター調査結果② (1月分)

- ニーズの高い路上工事情報上位3種類として、工事開始・終了、工事箇所・区間、路線名に回答が集まった。
- これに続いて、迂回路情報も過半数の回答を集めた。



3-2-4. モニター調査結果③(1月分)

○路上工事関連情報の公表に際して有効であると思う情報媒体（メディア）として、工事の開始・終了、工事箇所・区間については、工事看板、新聞、ラジオでの提供希望が多い。

